

飛翔
HISYOU

スローガン
世界で一番通いやすい学校

〈めざす生徒像〉

自主：正しく判断し主体的に行動する生徒
協調：信頼し助け合い、思いやりと感謝のある生徒
責任：責任を自覚し、最後までやり抜く生徒
勤勉：喜びを感じながら、主体的に学ぶ生徒
健康：逞しく生きるための意志や体力を持つ生徒

令和4年3月1日
枚方市立長尾中学校
校長通信第38号

3年生「公立懇談」が行われました！

私学一次入試と公立一次入試が終わり、3月9日（水）の予定されている『公立一般入試』の志望校を決めるための懇談が、希望者のみ対象に授業が終わった放課後に行われました。以前は公立高校の入学試験は卒業式（今年度は3月11日）が終わってからでしたが、今は卒業式前に行われることになっており、発表が卒業式後（今年度は3月17日）となっています。

3年生はこの1年間、将来の夢や生き方を考える進路学習を行ってきました。長尾中学校ではこれまで、進路選択をただ単に「中学卒業後の行き先選び」だけにとらわれるのではなく、子どもたちには望ましい職業観・勤労観を身に付けさせるとともに、社会的・職業的自立を考えるために、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育て、夢や希望の実現へ向けて、生徒が自らの生き方を考え、将来の進路設計ができるよう進路の学習を進めてきました。

しかし、2年前に突然始まった新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミックにより、2年生で行うはずだった職場体験が中止となり、また、高校の体験入学や公開授業などが縮小・中止・延期となるなど、今の3年生は制限された中での進路選択であったと思います。義務教育も残りあとわずか、そして、新しい世界がすぐ目の前に広がっています。公立一般の願書提出は明日3月2日を予定しています。

がんばれ、3年生！

枚方市「調べ学習コンクール」 本校からの応募作品を掲示

令和3年12月11日から令和4年1月16日まで、中央図書館美杉会グループエントランスホールにおいて開催されていた「第10回 中学生の調べ学習コンクール」に出展していた本校の作品が学校に返却されました。

現在2階渡り廊下の窓に貼られています。前にもお知らせしたように、市内112点の応募の中から優秀賞を獲得した、本校3年生 政岩瑛汰さん「平和新聞（山中伸弥）」もあるので是非見て下さい。

そして1・2年生の人たちには来年度はさらに良い作品を作ってくれることを期待します。



「ええ話やな〜」

先日、学校に届くメールの中に以下のようなものがあったので紹介します。『地域の者です。今日、車谷公園で、中1の男の子二人が、我が子（5歳と3歳）の相手を1時間もしてくれました！！こんなに優しい中学生がいるのかと感激しました。受け答えもとても丁寧で、感心しました。』

お手上げだった我が子に、明るい未来が見えた気がして癒やされました（笑）。私も子供達も大満足で帰宅しました。ありがとうございました！！』

コロナ禍の中、
このようなメールを頂くとホッとしますね。



ロシアによるウクライナ侵攻に思う!



ロシア軍は24日にウクライナに侵攻し、首都キエフや各地の軍事施設をミサイルで空爆しました。米国防総省やウクライナ政府によると、ロシア軍は3方向から攻撃し、短距離弾道ミサイルなど100発以上を使用。ベラルーシとの北部国境や南部クリミア半島との境界から地上部隊が侵入したようです。ロイター通信によると、ウクライナ当局者は兵士40人以上が死亡したと述べました。市民にも死傷者が出ているようです。ウクライナ政府は全土に戒厳令を出しています。28日午後にはウクライナとロシアの両代表団が、ベラルーシ国境で対面し、停戦に向けての交渉を始めましたが、先行きは不透明です。

東京大学総長の藤井輝夫氏は次のようなメッセージを出しておられます。

このたびのロシアによるウクライナへの侵攻は、武力によって一方的に現状変更を行おうとするものであり、到底、受け入れられるものではありません。東京大学を代表して、この事態を深く憂慮し、被害の拡大を防ぐため、対話と交渉による平和的解決が図られることを強く望みます。

このことにより、ウクライナやロシアと関係の深い教員、学生をはじめ、本学の構成員及びご家族が大きな影響を受ける可能性があります。今後の事態の行方を注視しつつ、本学として、関係の方々へのサポート等、必要な対応を行います。(2022年2月25日)

みなさんは平和学習の中で、戦争の持つ非人間性・残虐性を知るとともに、どんな戦争も決して許さないという思いを持ち、平和の尊さと生命の大切さを学んできました。中学生として、今回のことを遠い国の出来事で片付けてしまうのではなく、自分や家族の命、住む家や土地を失うなど苦しい立場に立たされているウクライナの人々に思いをはせるとともに、平和について、命について、今一度考えてほしいと思います。

市教委より

看護師免許又は准看護師免許をお持ちの方の学校看護師募集について

本市では、すべての障害のある子どもの自立をめざし、「ともに学び、ともに育つ」教育の充実を図るとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた支援教育の充実を図っています。子どもたちの中には、学校生活を過ごす中で、「痰の吸引」・「経管栄養」・「導尿」などの「医療的ケア」が必要な子どももいます。このケアには、看護師免許(准看護師免許)を持つ看護師が必要となります。

もし、保護者の方やお知り合いの方で、看護師免許または准看護師免許をお持ちの方がおられましたら、ぜひご応募、ご紹介をお願いいたします。フルタイムでなくても結構です。

詳しくは、枚方市教育委員会 教育支援室(直通電話050-7105-8048)までお問合せください。

